

法人インターネットバンキングシステム 新システムに関するご留意点

1. ブラウザ設定の変更について

(1) お気に入りへの登録

新システムではログインURLが変更されます。ログインURLを直接お気に入りに登録してご利用されているお客様は、当金庫HPからログインしていただくようお願い致します。また、旧ログインURLを指定された場合でも、当面の間、自動的に新システムへ転送（リダイレクト）いたします。

なお、当金庫のホームページアドレスの変更はございませんので、当金庫ホームページのログインボタンよりサービスをご利用いただいておりますお客様はいつも通りの操作をお願い致します。

(2) 信頼済みサイトへの登録（お客様の対応が必須となります。）

電子証明書をご利用のお客様でパソコンのOSが **Windows7 SP1、Windows7、Windows Vista SP2** に該当するお客様は、ブラウザの「オプション」メニューから「インターネットオプション」/「セキュリティ」を選択し、新システム移行前に以下のURLの登録をお願い致します。

https://*.shinkin-ib.jp

https://*.shinkin.jp

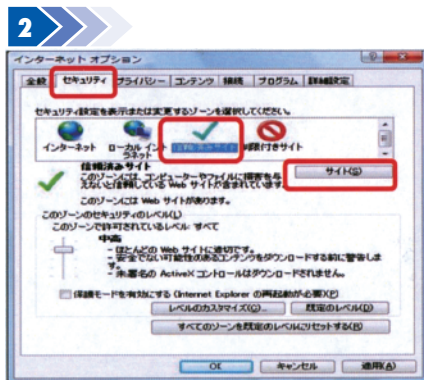
詳細は下記「信頼済みサイトの登録方法」をご参照ください。

法人インターネットバンキングシステム 信頼済みサイトの登録方法

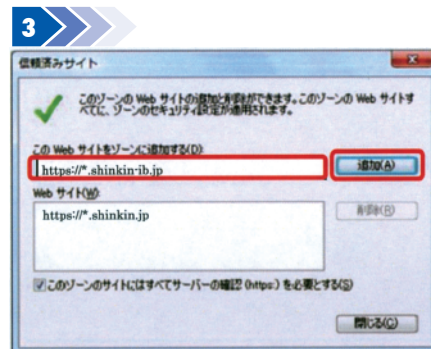
ここでは、例として Internet Explorer 8.x (IE 8.x) の場合の手順を記載しています。



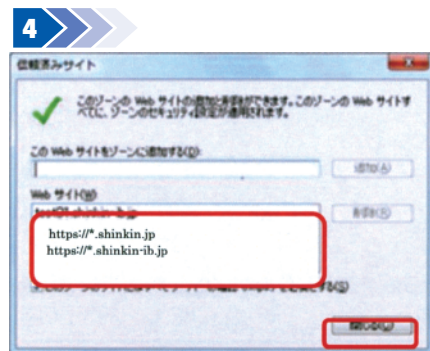
ブラウザの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックします。
⇒「インターネットオプション」画面が表示されます。



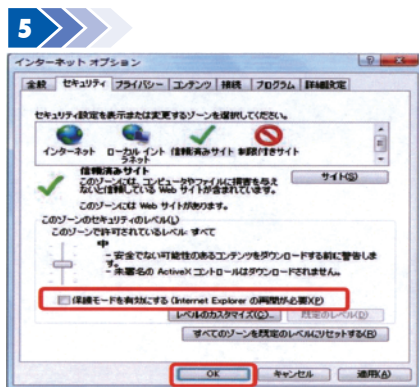
「セキュリティ」タブを選択し、「信頼済みサイト」-「サイト」の順にクリックします。
⇒「信頼済みサイト」画面が表示されます。



「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に以下の『「信頼済みサイト」へ登録する URL』を追加します。
⇒追加をクリックします。
※ 設定を取り止める場合は、閉じるをクリックします。



「Web サイト」欄に、入力した URL が追加されたことを確認し、閉じるをクリックします。



OK をクリックします。
※ 「保護モードを有効にする」にはチェックが入っていないことを確認してください。
(ただし、Windows XP では表示されません)
※ 設定を取り止める場合は、キャンセルをクリックします。

「信頼済みサイト」へ追加する URL

https://*.shinkin-ib.jp
https://*.shinkin.jp

2. ログインID、ログインパスワード、およびお客様カード

新システムのログインID、ログインパスワード、およびお客様カードについては変更ございません。現在と同じものをお使いください。

なお、新システムへの移行にともないログオン画面に表示されるログインIDの名称は「契約者ID(利用者番号)」と変更されます。従来のお客様カードをご利用の場合はお客様カードに記載の「利用者番号」を入力してください。

従来のお客様カードの例

ご契約先ログオン

契約者ID(利用者番号)、ご契約先暗証番号を入力し、**ログオン**を押してください。
契約者ID(利用者番号)には、お客様カードに記載の契約者IDもしくは利用者番号を入力してください。

契約者ID(利用者番号)

ご契約先暗証番号

ログオン クリア 閉じる

3. 新システムにおける電子証明書の更新

現在、ご使用いただいている電子証明書は、新システム移行後もそのままご使用いただけます。

ただし、新システムでは電子証明書の更新方法が変更になるため、現行システムにおいてログイン後のステータス画面に「電子証明書の更新をお願いします。」と表示されているお客様におかれましては、速やかに現行システムで電子証明書を更新いただくようお願い致します。

(1) 新システム移行後の電子証明書更新方法

画面イメージ) ログイン画面

新システムでは、電子証明書更新ボタンを、ログイン後の画面に移動いたします。

つきましては、一旦ログインしていただいたあと、電子証明書の更新を行っていただきますので、予めご了承ください。

ログイン後の画面

ご契約先ステータス

ご契約先名 インターネット法人001 様

前回ログオン日時 2002年05月17日15時30分00秒

ご契約先暗証番号とご契約先暗証番号が長期間変更されていません。
画面上段のご契約先暗証番号変更メニューから、変更してください。

電子証明書の更新をお願いします。
電子証明書の有効期限は、2002年05月20日08時59分です。
有効期限を過ぎますとサービスをご利用できませんので、
以下のメニューから電子証明書の更新を行ってください。

電子証明書の更新

4. Eメールへの電子署名の付与

新システムではEメールに電子証明書を利用した電子署名を付与します(セキュアメールIDを導入、詳しくは日本ペリサインのHPをご参照ください)。

メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策としても有効です。

新システムでは当金庫よりEメールを通じて最新の情報などを発信してまいりますので、Eメールの登録がまだお済みでないお客様や過去にご利用のEメールアドレスから変更されておられないお客様は、誠にお手数ではありますが、Eメールアドレスの登録・変更をお願いいたします。

以上